

# 定時制・通信制高等学校の学び充実支援事業



| 採択機関・対象校                        | 採択年度  | 研究内容  |
|---------------------------------|-------|---|
| 北海道教育委員会<br>有朋高等学校<br>(通信制)     | 令和5年度 | <ul style="list-style-type: none"><li>○新たな学びを創造するカリキュラム開発の研究<br/>生徒個々が抱える様々な課題解決について、実施校・協力校の時間や場所を問わず、十分な教科指導・学習支援を受けられる体制の強化・構築を目指す</li><li>○ICTを活用した多様な学習指導方法の研究<br/>広域分散型の学習環境におけるICTを活用した効果的かつ多様な学習指導等についての調査及び研究</li></ul>  |
| 神奈川県<br>横浜修悠館高等学校<br>(通信制)      | 令和6年度 | <ul style="list-style-type: none"><li>○個別最適・協働的な学びの実現に向けた添削課題・面接指導の改善・工夫<br/>探究的な学びを取り入れた添削課題の作成とオンライン化、スクーリングのオンライン配信と効果的な指導方法の検討</li><li>○多様な背景を有する生徒への校内指導・支援体制の改善・普及<br/>「横浜修悠館高校の学びのコミュニティプログラム」(学び直し・補習、外国籍生徒への学習支援・生活支援、自校通級・他校通級、進路体験活動の各プログラムの検証・改善・普及)</li><li>○生徒の実態に応じた指導・支援体制に向けた調査・分析</li></ul>   |
| 学校法人NHK学園<br>NHK学園高等学校<br>(通信制) | 令和6年度 | <ul style="list-style-type: none"><li>○特別カリキュラムと学習システムについて、評価と課題抽出<br/>特別カリキュラム(「職業技術科目」、「総合セッション科目」、「生活実習」)及びネット学習システムについて生徒のニーズに合わせ改善する</li><li>○協力校におけるライフデザインコースの課題抽出と改善策の検討<br/>地域の学習環境に合わせた学習指導方法や、地域による特例的な措置等の可能性を探る</li><li>○通信制高校における心理的・福祉的支援の在り方の検証<br/>生徒の特性にあわせた連携モデルパターンを作る他、生徒支援にかかる専門職の導入を試みる</li><li>○スクーリング改革と新科目開発によるカリキュラム刷新</li></ul> |
| 学校法人早稲田大阪学園<br>向陽台高等学校<br>(通信制) | 令和6年度 | <ul style="list-style-type: none"><li>○EdTech を活用した個別最適学習システムの開発と導入<br/>生徒一人ひとりの学習進度や興味・関心、つまずきに合わせたオンライン学習システムを開発</li><li>○異世代交流プログラムの設計と実施<br/>地域の小中学生や、高齢者、社会人との交流機会を創出し、生徒のコミュニケーション能力と社会性を向上させる</li><li>○「向陽台 GrowUpProgram」の開発と実践<br/>EdTech による個別最適な学びと異世代交流を通じた協働的な学びを融合し、「主体的に自身のキャリアを考える力」を育むことを目標としたキャリア教育プログラムを開発</li></ul>                     |
| 京都市教育委員会<br>京都奏和高等学校<br>(定時制)   | 令和7年度 | <ul style="list-style-type: none"><li>○学び直しから始まる学習支援体制の構築<br/>入学後の学び直し期間から始まる年間を通じた学習支援体制の構築や通級教室と通常の授業との一貫した支援体制の構築を目指す</li><li>○汎用的な力の育成<br/>「コミュニケーション力」や「課題発見・解決力」などの4つの力を効果的に育成するための指導方法の開発</li><li>○教育課程の再構築<br/>スクールキャリアコンサルタントと共に将来の社会的・職業的自立を促す教育課程の構築を目指す</li></ul>   |